

1

赤い 花が 18 本、白い  
花が 25 本 あります。

ぜんぶの 花の <sup>かず</sup>数を  
ゆいさんと はるさんは、

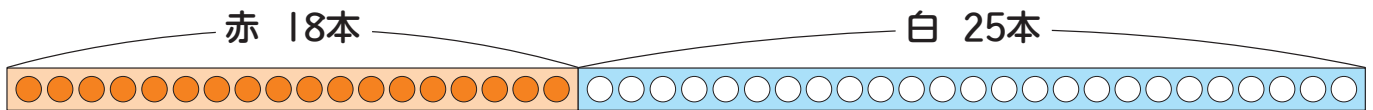
右の ページのように

<sup>けいさん</sup>計算しました。

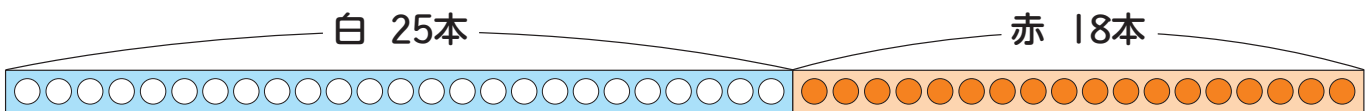
2 人の 計算を くらべて  
みましょう。



赤い花の数に  
白い花の数をあわせるから、  
 $18 + 25$ です。



白い花の数に  
赤い花の数をあわせるから、  
 $25 + 18$ です。



2人の<sup>かんが</sup>考え方はちがうけれど、  
<sup>こた</sup>答えはどうなるのかな。



**めあて** 数を入れかえてたしたときの  
答えをくらべよう。

ず  
図を見て  
考えてみましょう。



たされる数

18

+

たす数

25

=

答え



25

+

18

=



たされる数と たす数を 入れかえても、

図の なが 長さは おな 同じだね。

たされる数……	18	→	25
たす数……	+ 25	→	+ 18
答え ……	<u>43</u>		<u>43</u>



## まとめ

たし算では たされる数と たす数を入れかえても、答えは 同じです。

上の たし算の きまりをつかって、たし算の 答えを たしかめる ことができます。

2

56 + 37 の 計算を しましょう。

また、1 の しかたで 答えを たしかめましょう。